

北信・佐渡山周遊

T野

2023年3月18日

メンバー：T野・A原・T山・A岡



雨なら中止、雪なら決行！！雨か雪か、実に悩ましい予報である。「どうする？どうするT野！！」悩んだ末、悩ましい予報の土曜日のみ参加予定の家臣・・・じゃなかったメンバーのAJちゃんにメールすると、「私はとりあえず現地まで行く派なので・・・」とブレない答えが返ってきた。イザ出陣じゃ！！

前夜、西武池袋線練馬駅を冷たい雨がそぼ降る中 21:30 出発。深夜割引を狙って、松代PAで時間調整して「道の駅しなの」へ。雨はほとんど降っていない。天クラも三田原山はCからBに好転していた。もしかしたらよい方に転ぶのか！！



3/18

目覚めると、しっかり雨が降っていた。雪でもみぞれでもない紛れもなく雨である。「ダメか！！」妙高の山はガスがかかって全く見えない。すぐ近くの黒姫山中腹から上はガスの中だ。仮に山の上は雪だったとしても、ほとんど木が生えていない三田原山はきっとホワイトアウトだろう。樹林帯で標高の高いところなら滑りになるか……？ 頭の中の引き出しを引っ掻き回すと・・・チーン！！「佐渡山」と答えが出た。とりあえず行ってみよう！！

果たして、入山口の大橋に着くと雪が降っていた。少し湿っぽい雪である。こうなったら行くしかないぜよ！！いつも満杯の駐車スペースも今日は1台も駐車していない。珍しい光景である。一応、後から車が来ても邪魔にならないように縦列に駐車したが、今日はおそらくいらぬ心配となるだろう。

さて、準備を整えて7:50 出発。いつもの林道を行くがやはり雪が少ない。黒姫山方面に行く道を分けて最初の尾根に取り付く。



小雪とはいえ、1月の3連休に来た時と比べればまだ多く、登りに苦労することはなかった。この雪で辺りは冬の景色に逆戻り、天気は悪いが雪をまとった木々をみるとなんか嬉しくなる。順調に登って行き、いつもの鞍部経由で来る尾根と合流、なおも登れば10:28 佐渡山山頂に到着。実にいいペースである。

■写真上 雪が降る中大橋を出発。

■写真中 雪は湿っぽいが冬の景色が広がる！！

■写真下 白銀の森を歩く。



さて、滑降だ！！ここで僕の大きな勘違い！！東面に滑り込まなければならぬのを、なぜか北面に滑るものと勘違いして氷沢川方面に滑り始める。T山さんから「ルートが違う！！」と意見され、「かなり強気にそんなはずはない！！」と思いつつも、念のために地図を見て自分の間違いに気づく。何ということだ！！これは切腹ものである。ホント恥ずかしい限りである。間違えた理由は単に「滑るのは北面」という思いこみである。「雪質がいい＝北面」の公式が頭にインプットされていて、前回訪れた時に非常にいい思いをしたことで北面を滑ったと勘違いしていたのである。何回か訪れた場所だからこそ、地図も確認しないで陥りやすい罠で、過去にも何回か同じようなミスをしたことがある。「相変わらず成長しないな！！」と自己嫌悪。意見してくれたT山さんには感謝です！！

すぐに気づかせてもらったおかげで、登り返しはカニ歩きで済む程度で済み、改めて東面に滑降開始！！一度解けた雪が凍って、その上に10cmくらいの新雪が積もっている状態で、斜面をスキーで切ると表層が雪崩れて気持ちが悪い。ただ、雪が湿っているからかデロデロとゆっくり落ちる感じなので、それほど危険は感じない。最初のうちは底つきがあったり、引っ掛かりやすかったりで、滑りにくい雪だったが、徐々に快適になり、森の中はいい感じのパウダーで超楽しい！！「いやいや、来て良かったんでないかい！！」約300m気持ちよく落としてメンバー全員大満足である。

■写真上 長い稜線を山頂美向けで歩く。

■写真中・下 佐渡山山頂！！



再びシールオンして1738m峰を目指して約200m登り、1700m付近の稜線に出て、再び大ダルミ方面に向けて滑降！！ここも先程と似たような斜面で気持ちいい！！佐渡山はこのルートが良い斜面を2本滑れて一番のお薦めだ。

沢床に降り立ち、浅い谷を渡って、左岸をできるだけ高度を落とさないように滑っていくと、再び傾斜が出てきて気持ちよく滑れるようになる。あとは滑りやすいところを谷に下りないように滑っていけば往路の分岐と合流。デロデロの重い雪の林道も何とか滑ってくれて13:10大橋に到着！！今日も来て良かったね。



さて、温泉はいつもの中社から左に入ったところにある温泉（¥650）。濡れて冷えた体をしっかり暖めて、身も心もリフレッシュ。食事は、いつも混んでいて、とても入れない中社の前にある、蕎麦とてんぷらの名店「うずらや」へ。季節が中途半端で天気が悪かったからか待ち時間なしでは入れた。ここは蕎麦も美味しいがてんぷらはホント絶品！！カリッと揚がった歯ごたえはちょっと他では味わえない美味しさであった。

AJちゃんとはここでお別れ、我々は明日、頸城の吉尾平～鉢山コルを周遊すべく糸魚川の安宿に向かう。

■写真上・中 気持ちいいパウダーを疾走！！

■写真下 名店「うずらや」の蕎麦と天婦羅は絶品！！



「LIVE Café ひすいの海」という民泊施設で、K尻と合流。4人一部屋で¥3300/1人。リーズナブルで親切、さらに、今日は天気が悪かったため濡れ物が多く、それが全て乾かせたのが非常に

助かった。焼山温泉や笹倉温泉まで 30 分くらいなので、今後の糸魚川起点の山に行くときは覚えておいて損のない宿泊施設である。

久しぶりに旧友 K 尻と宴会、眠くなったらバタンキュー！！幸せだぁー！！

■コースタイム

大橋(7:50)～(10:28)佐渡山(11:08)～(11:22)1510m付近(11:40)～(12:08)1700m付近稜線(12:25)～(13:10)大橋